

校長通信 未来へのスタート

2024. 12. 8 文責 川口 雅哉

「けがや事故に注意して 今年をしめくくりましょう」

2024年も残すところあとわずかとなりました。この一年間、子どもたちの成長を温かく見守り、学校の教育活動にご支援とご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、12月は一年のうちで交通事故がよく起こる月の一つとされています。年末年始に向けて人々の移動が活発になる時期となり、道路の混雑や交通量の増加によって交通事故が起こる確率も高まるといわれています。また、あわただしい生活の中で人々が焦って行動したり周囲への注意が足りなくなったりして、事故につながる可能性があることや、薄暗くなる時間が早くなってきているため、夕方は見通しが悪く危険に気づきにくくなることなども、理由の一つであると考えられます。

12月に入ると、教育相談期間中や学期末の短縮授業期間、冬休み中など、子どもたちが自由に過ごせる時間が増えます。それに伴って、遊びや習い事などに出かける機会がいつもよりも増え、子どもたちの行動範囲がさらに広がるのが予想されます。当然、自転車での行き来も多くなるでしょう。また、自由に過ごせる時間が増えれば、子どもたちの解放感も相まって、つい油断や心のスキが生まれるかもしれません。

先月末に天理警察署の方から防犯教室でお話を聞く機会があり、特に低学年の子どもたちは、交通安全に関して詳しく教えていただきました。子どもたちの安全な行動を確保するためにも、以下の点に注意することが重要です。

- ◎ルールを守る：道路標識や信号を守り、安全な運転や歩行を心がけましょう。
- ◎周囲への注意：車や歩行者などに注意し、予測できない動きにも対応しましょう。
- ◎ヘルメットの着用：頭部への衝撃を軽減するために、ヘルメットを着用しましょう。
- ◎自転車の安全点検：ブレーキがきちんと効くか、タイヤの空気圧は適切かなどを確認しておいてください。

事故が起こってしまえば、自分だけでなく自分を取り巻く家族や友達など、たくさんの方々に悲しい思いをさせてしまうこととなります。どうか学校でも学校外でも、大きなけがや事故にあわないようにするために、ルールを守り、心にゆとりをもって落ち着いて行動をし、危険から自分の身を守るように心がけたいものです。

PTA リサイクル運動にご協力ありがとうございました

12月7日(土)にPTAリサイクル運動が行われました。晴天の下、早朝よりPTA役員の方々が校区内の集積場所に出された廃品を回収し、無事に活動を終えることができました。9月を含めて年間2回実施しましたが、保護者や地域の皆様のご協力のおかげで、両日ともたくさんの廃品を回収させていただきました。ご協力くださった皆様、誠にありがとうございました。